

## ＜評価基準＞

評価事項・項目		評価の視点等	配点
事業者の概要	経営状況	工事を円滑に遂行できる経営能力を備えているか。	5
	同種・類似実績	過去に、地方自治体から同種・類似事業の工事受注実績があり、公共事業を理解し円滑に進めることができるか。	5
提案内容	工事工程	契約締結から事業完了まで妥当な工程を計画しているか。	5
	施工体制	円滑に工事が遂行できる体制を計画しているか。	5
	仕様書への対応	議会の「見える化」推進のため、有線テレビ放映やインターネット配信（字幕入り）にも対応できる設備であり、仕様書に基づいた具体的かつ妥当な機種選定等の提案がされているか。	10
	操作性	マイクシステムの操作画面がシンプルであり、惑うことなく操作しやすい配置デザインとなっているか。 操作性に優れているか。	10
	安定性、トラブル対応	想定できるトラブルを未然に防ぐ対策が講じられているか。 ソフトウェア等は長期運用に耐えるものとなっているか。 システムが稼働不可能となった場合の代替措置や応急対応策を考えているか。	10
	保守・運用サポート	システム運用保守体制、設備・機器の点検体制、軽微な修繕を含む維持管理対応方針、事務局職員の日常点検も含めた運用・操作マニュアルの作成、操作方法の研修方針は適切か。 サポート体制は適切か。	10
	見積価格	提案価格に対する評価	10
	参考見積価格	保守・点検を含めた維持管理費とライセンスや使用料の運用コストの評価	10
その他	プレゼンテーション	意欲・姿勢・応答・的確・真摯・丁寧・親切	10
	追加提案事項	仕様書で要求していないが、本工事の趣旨に照らして有益となる提案がなされているか。	10
合計			100